



一般会計・特別会計・企業会計予算

| | 平成 31 年度 | 主 要 事 業 |
|------|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 一般会計 | 732億 4,231万7,000円 | 超高齢社会対策検討委員会事業 終活情報登録事業 風しんワクチン接種費用助成金 鎌田中学校校舎改築事業 田舎暮らし交流移住促進事業 豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業 etc |
| 特別会計 | 533億 3,202万7,000円 | 競輪事業 国民健康保険事業 介護保険事業 後期高齢者医療事業などの 8 会計 |
| 企業会計 | 277億 961万8,000円 | 水道事業 公共下水道事業 松阪市民病院事業の 3 会計 |
| 合 計 | 1,542億 8,396万2,000円 | 過去最高規模 |


前年度より

76億6,471万円増




代表質問&関連質問

無所属の会・みらい




- ①市長の「所信」について
 - (1) 「安心して子育てができるように」子育て支援の成果は
 - (2) 市長の財政運営について
- ②フルマラソン開催に向けての現状と今後
- ③労働者施策における補助金交付のあり方について
- ④森林資源管理事業費について
- ⑤新福祉会館のあり方
- ⑥松阪市の文化財行政のあり方
- ⑦松阪市民病院に求められる役割について

代表質問&関連質問




公明党

- ①提案型公募補助金制度
- ②防災・減災について
 - (1) 避難タワー設置等について
 - (2) 液体ミルクの備蓄について
 - (3) 災害仮設住宅建設予定地等の選定
- ③給食食材の持ち帰り事案について
- ④職員の不祥事に対する再教育は
- ⑤食品ロス削減の取り組みについて
- ⑥若者定住対策について
- ⑦子ども虐待防止対策について
 - (1) アンケート等の取り扱い
 - (2) 長期欠席者への対応
 - (3) 189番や警察への通報を躊躇しないよう住民への啓発
 - (4) 関係機関との連携
- ⑧障がい者サポーター制度の研究結果は
- ⑨認知症サポーターの組織化と役割の明確化




代表質問&関連質問



会派に所属しない議員

濱口 高志

- ①空き家対策について
- ②誰のため、何のため？
 - (1) 松阪経営文化セミナー
 - (2) 被災地支援
- ③なぜ三雲・嬉野地域振興局での確定申告をやりたくないのか
- ④フルマラソンについて



代表質問 & 関連質問



日本共産党



- ① 予算の骨格について I 消費税10%増税の問題点
- ② 予算の骨格について II 公債費償還を優先する財政運営
- ③ 防災など安心安全を優先する公共事業へ
- ④ 地域医療と松阪市民病院について
- ⑤ 国保・介護保険などの市民負担について
- ⑥ 水道料金引き下げについて
- ⑦ 観光、文化施設の本格稼働の課題
- ⑧ 風力発電など 開発への対応
- ⑨ 市民の安全安心とオスプレイ問題

代表質問 & 関連質問




松政会




- ① 財政について
- ② 新年度予算について
- ③ 総合計画について
- ④ カリヨンビルの今後の運営について
- ⑤ 下水道計画について
- ⑥ 都市計画マスタープランについて
- ⑦ 公共交通網形成計画について
- ⑧ 住民自治会組織について
- ⑨ 防災計画について
- ⑩ 子どもの貧困対策について
- ⑪ 総合運動公園について
- ⑫ 学校教育について

代表質問 & 関連質問



しなと会



- ①総合計画と総合戦略「松阪イズム」との連関について
- ②人口動向について
- ③財政運営について
- ④予算編成方針に係る公共施設マネジメントについて
- ⑤予算編成方針に係る人口減少対策について
- ⑥「子育てするなら松阪」を目指して
 - (1) 保育にかかわる職場の環境改善について
 - (2) 三世代同居推進施策について
 - (3) 放課後児童クラブについて
- ⑦観光施策の評価と今後の取り組みについて
- ⑧南三重地域の若者就労対策について

代表質問 & 関連質問




真政クラブ




- ①松阪市の財政状況について
- ②自治会、住民協議会、公民館等の組織一体化について
- ③住民登録と選挙の投票率及び市税の収納率との関連について
- ④RDF 焼却・発電事業からの脱退負担金について
- ⑤森林環境譲与税の状況と林業支援センターの活動について
- ⑥農業の振興と農村の維持管理について
- ⑦空き家対策・移住促進対策における農地取得の要件緩和について
- ⑧都市計画マスタープランと立地適正化計画について
- ⑨市道路線の維持管理等と交通安全対策について
- ⑩不良空き家の除却について
- ⑪幼稚園、保育園における職場環境について
- ⑫子どもの教育に必要な学力について
- ⑬防犯カメラの設置について
- ⑭地域包括ケアシステムの進め方について
- ⑮超高齢社会対策検討委員会の目的について
- ⑯今後の水道事業の方向性について

代表質問&関連質問




市民クラブ




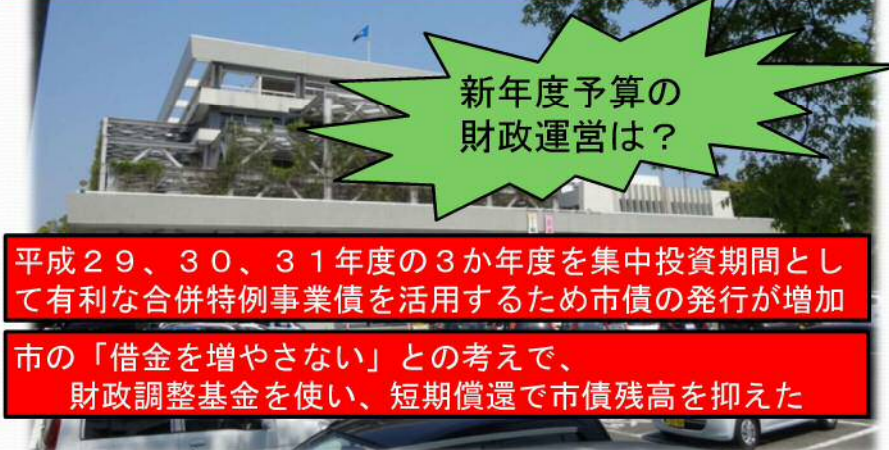
- ①介護予防事業について
- ②障がい者雇用について
- ③自衛官募集について松阪市の対応は
- ④多文化共生社会の実現に向けて
- ⑤松阪地域定住自立圏共生ビジョンの改定と観光戦略の広域化について
- ⑥フルマラソン事業とスポーツツーリズムについて
- ⑦松阪市の情報化社会への対応について
 - (1) 自治体総合アプリ
 - (2) 地域BWA活用 Wi-Fi整備事業について
 - (3) 松阪市のキャッシュレス決済の考えを問う
- ⑧床上浸水被害の対策について

代表質問&関連質問



代表質問

| No | 内容 | 党派 | | | | | | | | |
|----|---------|----------------------|-----|---------------|-------|-----|------|-------|-------|---|
| | | 会派名 無所属の会 ・みらい | 公明党 | 余派に 属さない議員 | 日本共産党 | 松政会 | しなと会 | 真政クラブ | 市民クラブ | |
| 1 | 財政 | ● | | | ● | ● | ● | ● | | 5 |
| 2 | 防災・減災 | | ● | ● | ● | ● | | | ● | 5 |
| 3 | 観光 | ● | | ● | ● | | ● | | ● | 5 |
| 4 | 子ども支援 | ● | ● | | | ● | ● | ● | | 5 |
| 5 | 地域包括ケア | | ● | | ● | | | ● | ● | 4 |
| 6 | 上下水道事業 | | | | ● | ● | | ● | | 3 |
| 7 | 空き家対策 | | | ● | | | | ● | | 2 |
| 8 | 住民自治会組織 | | | | | ● | | ● | | 2 |
| 9 | 市民病院 | ● | | | ● | | | | | 2 |
| 10 | フルマラソン | ● | | ● | | | | | ● | 3 |
| | | 5 | 3 | 4 | 6 | 5 | 3 | 6 | 4 | |




新年度一般会計予算（732億4,231万円）

新年度一般会計予算は、昨年と比べ40億8,238万円増
歳入では、財政調整基金87億円から50億円繰り入れ、
歳出では公債費、元利償還分が44億円増の92億円

新年度予算の
財政運営は？

平成29、30、31年度の3か年度を集中投資期間として
有利な合併特例事業債を活用するため市債の発行が増加
市の「借金を増やさない」との考えで、
財政調整基金を使い、短期償還で市債残高を抑えた




新年度一般会計予算（732億4,231万円）

一般財源は、496億6,388万円、昨年度より
10億8,132万増、予算総額では、昨年度より
約2億5,000万減少

新年度予算の
財政運営は？

臨時財政対策債は、地方交付税の代わりとして活用
合併特例事業債の借入可能額は、今後60億円前後に
なる見込み

防災・災害対策



津波避難困難地域対策では、五主・松名瀬地区で避難タワーの整備に向けた事業計画

床上浸水ゼロを目指した対策で5,030万円の予算計上


**新年度の
防災対策は？**

昨年、台風24号により国道166号沿いで山腹崩壊が発生通行止めとなる被害が出た

今後、県においては、防災点検を実施し、災害防除工事を行う

観光施策

（観光関連費 2億1,183万3千円）



Q: 指定管理制度導入で、観光振興と文化財の保護、活用が両立できるか


A: 民間のノウハウを生かしつつ、市としても適切な運営を確認していく

Q: 観光入り込み客数の増加のための観光施策は

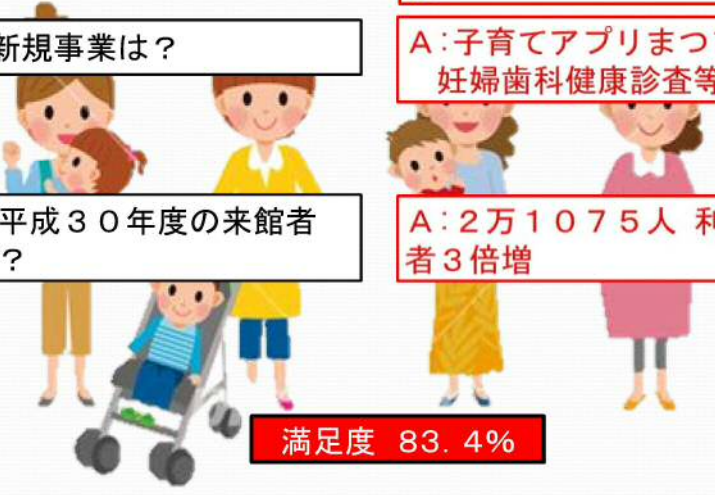
A: 歴史的なストーリー性のある観光プロモーションを継続し、松阪の魅力を発信していきたい

Q: 観光戦略の広域化について

A: 松阪、多気、明和、大台の観光連携事業推進会議で情報誌を発行したり、研修会を開催するなどの取り組みを行っている



松阪版ネウボラ推進事業



Q: パパ・ママ教室などの開催は年何回？

A: 年間で90回以上の開催

Q: 新規事業は？

**A: 子育てアプリまつり
妊婦歯科健康診査等**

Q: 平成30年度の来館者は？

A: 2万1075人 利用者3倍増

満足度 83.4%

保育園待機児童対策事業




Q: 待機児童数は？

A: 実待機児童数 147人
 ゼロ歳児 104人
 1歳児 19人
 2歳児 16人
 3歳児 8人

Q: 保育の受け入れ定員数何名増える？

A: つくし保育園 40人
 春日保育園 70人
 山室山保育園 40人
 神戸保育園 30人
 久保保育園 40人
 合計220人

保育士・幼稚園教諭 確保事業




Q: 正規保育士と何人の非常勤保育士を確保できたのか？


A: 退職者の補充として18人 定員増で4人
第一種非常勤87人 第三種非常勤74人
短時間の勤務28人

Q: 復職保育士復職・就職支援研修会とは？

A: 参加者23人 約半数の11人が復職



地域包括ケアシステム



老人福祉総務費54億4220万6000円
地域医療推進費2億4767万2000円
病院費8億7437万1000円

医療 介護

Q: 地域医療を踏まえた市民病院あり方検討委員会はどうなる？

A: 松阪地域の将来の医療体制はどうあるべきか引き続き検討する

Q: 地域包括ケアシステムの進め方の1つとしては？

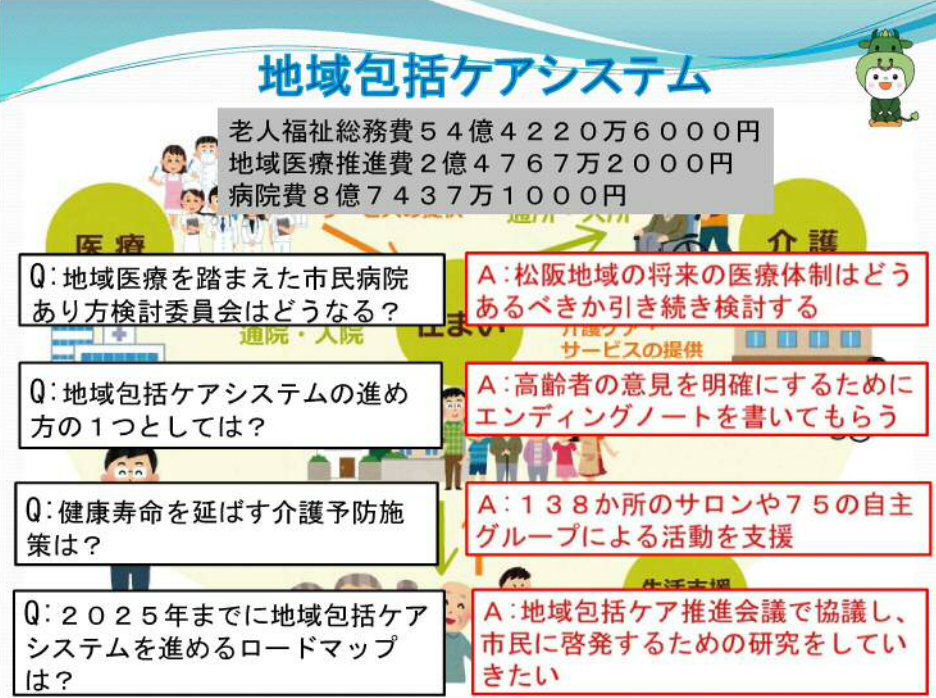
A: 高齢者の意見を明確にするためにエンディングノートを書いてもらう

Q: 健康寿命を延ばす介護予防施策は？


A: 138か所のサロンや75の自主グループによる活動を支援

Q: 2025年までに地域包括ケアシステムを進めるロードマップは？

A: 地域包括ケア推進会議で協議し、市民に啓発するための研究をしたい




水道事業




Q：水道料金引き下げについて営業費用の**35%**となっている。
基本水量61,000m³を引き受けているが県営水道受水費
12億8千万円の軽減交渉は？


A：5年に一度の交渉年度に向け受水費の引き下げに関し29年から30年度にかけ複数回、県に要望している。
 基本水量については協定に基づくもので改定は困難。水道料金引き下げに向けて十分に協議を行い取り組んでいく。



企業庁回答：管路施設等の耐震化、機械設備等の老朽化が課題となることから施設改良に要する資金財源には内部留保資金の充当により中長期的な料金の抑制に努めていく。

水道事業




| | | |
|-----------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 浄水場耐震適合率 | 96.6% (国・県、上回る) |  |
| 配水池耐震適合率 | 91.8% (国・県、上回る) | |
| 基幹管路耐震適合率 | 35.1% (全国平均39.3%) | |
| 配水支管耐震適合率 | 20.4% | |

Q：基幹管路耐震適合率 31年度**目標37%**
 また国においては2022年度末**50%目標**とするが松阪市の取り組みは？

A：管路については、**0.7%**程度の伸びしか見込めない状況、今後、国の50%とするアクションプログラムに基づく厚生労働省の交付金を活用し、事業の促進を図る。


- ・水道管路緊急改善事業交付金活用
- ・老朽管路更新事業交付金活用

下水道事業



Q: 松阪市下水道全体計画区域見直し案の目的と判断基準や方法は？


A: 目的：人口減少に伴う財源確保
持続可能な公共下水道整備を念頭に見直し
方法：人口予測による整備の必要性
処理人口と事業費のバランス
下水道整備に対する住民の意向調査



Q: 95%の地域が計画から除外されたが、下水道を望む声もあり、そのような意見をどのように調整したのか？


A: パブリックコメントの実施、見直し区域の約6割（2488世帯）でのアンケートにて意向調査（回答率52%）
6割から7割の区域が必要としないとの回答

下水道事業




Q: 今回の見直しで下水道計画から外れた地域は将来にわたって、下水道の利用ができない地域となったのか？

A: 原則、計画地域の見直しはないものとする。しかしながら将来にわたり人口予想や、想定する事業費等に著しいかいらが生じた場合、また、市民の意向に著しい変化が生じた場合などは、計画区域の再検討も必要かと考える。



見直しによる変更点：市街化調整区域を中心に
全体計画区域面積4583ヘクタールから3625.4ヘクタールへ

空き家対策事業費（573万2千円）



Q:不良空き家等の具体的な対策は？

**A:空き家棟数は、アンケート調査により、3,109件。
その内、住めない空き家については758件。**

A:空き家等の発生予防、利活用可能な空き家の流通支援、周囲に危険を及ぼすような空き家等の解消の3つを柱とした施策を、今年度から2022年度までの5年間の計画期間で進めていく。

不良空家等の除去の補助に300万円を予算計上！

TEL 0598-53-4174

討 論


反対

本議案に反対の最大の理由は、消費税の10%への引き上げ予算ということである。自治体としての負担、市民負担増の予算であるということ。

マイナンバー制度の問題点や国民所得を国が掌握するための狙いは言わずに、利便性のみが強調されるやり方には反対である。

討論



賛成

賛成の立場から、
松阪市の財政は健全で、年間総合予算としており将来を見越した堅実な財政運営であると評価する。市民の生命・財産を守り、市民福祉の向上のため、松阪市の発展のため鋭意努力を期待する。
市民福祉の向上のため、着実に実行し、前に推し進めていただくことを期待し賛成する。

討論



賛成

今後の財政状況を踏まえ、市としての選択と集中の考えを用い、経費の削減と事業の効率化を図り、メリハリのある行財政運営を徹底され、健全財政を堅持した予算執行に期待することから賛成する。



討論

賛成

自然増を図る主な施策とした子育て環境の充実・発展と社会増を図る施策として期待する若者就労対策協議会や移住施策、この自然増と社会増の施策は表裏一体であることから、どちらも一緒に推し進めていただき、総合計画の最終年度として、子育て・共働きランキング1位を目指し御尽力いただくことをお願いし、賛成討論とする。



採決の結果

賛成

- 請願第1号：国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願については賛成少数で不採択。
- 閉会中の継続審査となっている平成30年請願第6号：議会として、松阪市に対し、蒸気機関車「くろすけ」の保存活用に責任を持って臨んでいただくこと等を求める請願については賛成多数で採択。



第2部 意見交換会

住みよいまちづくりについて



ゴミ清掃



救急・消防



図書館



道路工事



児童福祉



高齢者福祉

松阪市議会

ご意見をお聞かせください。

人と地域の頑張る力

小野江公民館建設→1,853万円

市民生活の向上に貢献し、よりよいまちづくりを実現するための施設整備。公民館の機能強化と、地域の活性化に貢献し、住民の生活の質を向上させる。

市民のための市役所

自治体総会アプリ導入→470万円

市民と市役所をつなぐためのデジタルツールを導入し、行政サービスの効率化と透明性を高める。

安全・安心な生活

以上投中被害対策→5,280万円

地震や台風などの自然災害による被害を軽減するための対策を実施し、市民の安全と安心を確保する。

活力ある産業

西三夏地域の産業振興対策

地域の産業を活性化し、雇用創出と経済成長を促進するための支援を実施する。

楽しく暮らす

私立保育園建設費補助金 →448万円

保育サービスの充実を図るため、私立保育園の建設費を補助し、子育て支援を強化する。

快適な生活

狭い道路整備促進事業費→2,000万円

交通の利便性を向上させ、安全な通行環境を整えるための道路整備事業を促進する。

もいいきと

委員会運営費→216万円

市民生活の向上に貢献するための委員会運営費を補助し、市民参加を促進する。

松阪市議会



第12回議会報告会



ご清聴ありがとうございました。

松阪市議会